

# 令和3年度 第2回日本遺産推進協議会 次第

日時：令和3年11月5日（金）

午後3時30分から

会場：千曲市役所 4階 応接会議室

## 1. 開 会

## 2. 会長あいさつ

## 3. 報告事項

（1）令和3年度 日本遺産推進事業 進捗状況報告について・・・別紙1

## 4. 協議事項

（1）令和4年度 日本遺産推進事業計画（案）について・・・・別紙2

（2）その他

・日本遺産の評価制度について・・・・別紙3

## 5. その他

## 6. 閉 会

# 千曲市日本遺産推進協議会 議案書



期日：令和3年11月5日（金）

会場：千曲市役所 応接会議室



月の都 千曲





## 令和3年度 日本遺産推進事業 進捗状況報告

○令和3年度 文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）

【国庫補助事業 / 補助率 100%】

## 1. 人材育成事業

事業名	内 容	
<p>【実施中】</p> <p>日本遺産「月の都 千曲」 ガイド養成講座 (事業費：550 千円)</p>	<p>「月の都 千曲」の構成文化財やストーリーを案内できるガイド人材を養成することを目的に実施。ガイド人材の確保及び継続的な観光客受け入れ体制の整備を図る。</p> <p>■期日 全5回</p> <p>①令和3年10月11日（現地研修） ②令和3年11月15日（現地研修） ③令和3年11月29日（座学） ④令和3年12月13日（座学） ⑤令和4年1月17日（座学）</p> <p>■受講生 30名</p>	 

## 2. 普及啓発事業

事業名	内 容	
<p>【実施予定】</p> <p>日本遺産「月の都 千曲」 認定記念講演会 (事業費：152 千円)</p>	<p>■期日 令和4年2月20日（日）</p> <p>■会場 上山田文化会館</p> <p>■講師</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本中眞先生（奈良文化財研究所所長）</li> <li>・飛田章先生（文化庁参事官）</li> </ul> <p>※当初、令和3年6月20日に実施予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期。</p>	—
<p>【実施予定】</p> <p>日本遺産「月の都 千曲」 構成文化財モニターツアー — (事業費：450 千円)</p>	<p>「月の都 千曲」の構成文化財群を、観光素材として更なる磨き上げを行い、観光誘致の基盤とするため、観光業に携わる専門家に実際に現地を視察してもらい、観光化に必要な課題などの意見を聴取し、今後の観光誘客ツアー等の構築に反映させる。</p> <p>■期日 令和4年11月24日（水）</p>	—

	<p>■参加者数 約 20 名</p> <p>※当初、令和3年9月16日に実施予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期。</p>	
<p><b>【実施】</b> 日本遺産「月の都 千曲」 JAXA 宇宙飛行士特別講演会 (事業費：3,352 千円)</p>	<p>■期日 令和3年10月30日(土)</p> <p>■講師 JAXA 宇宙飛行士・油井亀美也氏</p> <p>■聴講方法 YouTube(限定配信)を利用したオンライン講演会</p> <p>■聴講申込者 716名(申込332件)</p> <p>■会場聴講者 屋代高等学校 天文班</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、当初予定していた戸倉体育館での講演会ではなく、YouTube(限定配信)によるオンライン講演会形式で実施</p>	

### 3. 調査研究事業

事業名	内容	
<p><b>【実施中】</b> 千曲市日本遺産来訪者等動向分析調査 (事業費：2,500 千円)</p>	<p>○来訪者等の動向調査分析</p> <p>SNSやGPSを利用した観光客等の動向・嗜好に関する調査や地域の関連団体からのヒアリング調査等を実施し、「月の都」の更なる認知度向上と交流人口拡大につなげ、日本遺産を観光資源として活用していくための課題を整理。</p>	<p>※中間報告書は別紙のとおり。</p>
	<p>○「月の都づくりアイデアソン」</p> <p>「日本遺産を活用して人の交流を増やし、未来に繋がる地域づくり」を進めるために何ができるのかを考えるワークショップを実施。</p> <p><b>【1回目】</b></p> <p>千曲市の地域資源やまちづくりに興味のある学生や若い層を中心に、未来の月の都のありたい姿を形にし、そのためにできることを気軽かつ柔軟にアイデア出しを行う。</p> <p>■令和3年10月10日(日)</p> <p>■参加者 15名</p>	 

	<p>【2回目（開催時期未定）】</p> <p>日本遺産推進事業に関わる各種団体を交えて、1回目で話された未来像やアイデアを共有し持続的な地域づくりへの話し合いを行う予定。</p>	
--	--	--

○令和3年度 文化資源活用事業費補助金（観光拠点整備事業）

【国庫補助事業 / 補助率 65%】

1. 情報発信事業

事業名	内容
<p>【作成中】</p> <p>日本遺産「月の都 千曲」公式パンフレット作成 (事業費：1,024千円)</p>	<p>「月の都 千曲」のストーリー及び29の構成文化財群の紹介(写真、説明など)、マップなどを掲載した公式パンフレットを作成。市内外の公共機関や観光案内所などへの設置、市外のイベントでの配付を予定。</p> <p>■部数 20,000部 ■仕様 B5版・24ページ</p>

2. 活用整備事業

事業名	内容
<p>【実施中】</p> <p>千曲市日本遺産センター改修 (事業費：23,045千円)</p>	<p>日本遺産センターの食堂・厨房部分等の改修工事を実施。日本遺産ガイドンス、休憩処等を整備することで、主たる構成文化財である姨捨棚田の観光拠点とする。</p> <p>■実施設計 令和3年4月～7月 ■改修工事 9月～12月 ■食堂オープン 12月下旬予定</p>
<p>【作成中】</p> <p>日本遺産コーナー設置 (事業費：150千円)</p>	<p>「月の都 千曲」のストーリーや構成文化財等を紹介するパネルとパンフレット置き場を組み合わせた「日本遺産コーナー」を制作し、市内の公共施設等に設置。(現在、1基分を発注済みで、千曲市総合観光会館に設置予定)</p>



<p>【作成中】日本遺産構成文化財案内説明版設置 (事業費：794千円)</p>	<p>下記の構成文化財6箇所に案内板10基を設置。来訪者の当該文化財に対する理解を図り、当該地が日本遺産であることを広く周知する。(現在、案内説明版の作成中。)</p> <p>■設置箇所</p> <p>【既設説明板改修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長楽寺境内と歌碑群(3基)</li> <li>・姨捨の棚田(2基)</li> <li>・武水別神社(2基)</li> </ul> <p>【新設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稲荷山の街なみと祇園祭(1基)</li> <li>・冠着山(1基)</li> <li>・北国街道脇往還 善光寺道(1基)</li> </ul>	<p>—</p>
--	---	----------

○補助対象外事業

事業名	内容	
<p>【実施中】 日本遺産「月の都 千曲」ホームページの管理運営 (事業費：331千円)</p>	<p>「月の都 千曲」ホームページは、千曲市日本遺産推進協議会のほか、関連団体であるさらしなルネサンス、楽知会、川西地区振興連絡協議会も新着記事やブログ記事を投稿・更新できるため、日本遺産推進活動、各団体の関連事業の情報発信に寄与している。</p> <p>■HP閲覧件数(R3.1月～10/27の延件数)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ページビュー数・・・194,160件</li> <li>・訪問回数・・・11,515件</li> </ul>	
<p>【実施中】 「月の都 千曲」シンボルマークの決定 (事業費：0千円)</p>	<p>令和2年度事業で制作した2案の中から、市内の中学校・高等学校の生徒の皆さんにご協力いただき、令和3年6月に「月の都 千曲」シンボルマークを決定・公表した。</p> <p>民間事業者等からもシンボルマークの使用希望の届出がきています。(使用届出10件)</p>	

<p>【実施中】 「月の都 千曲」のぼり旗設置 (事業費：489 千円)</p>	<p>「月の都 千曲」シンボルマークをあしらった2種類のデザインののぼり旗を各100枚作成し、関連施設に設置。</p> <p>■主な設置箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・千曲市役所（上山田庁舎含む）</li> <li>・千曲市日本遺産センター</li> <li>・千曲市総合観光会館</li> <li>・しなの鉄道（屋代駅・戸倉駅）</li> <li>・姨捨棚田、武水別神社等</li> </ul>	
<p>【実施中】 「月の都 千曲」懸垂幕の設置 (事業費：51 千円)</p>	<p>市内外の人に「月の都 千曲」をPRするため、千曲市役所庁舎に懸垂幕を設置。</p>	
<p>【実施中】 「月の都 千曲」横断幕の設置 (事業費：0 千円)</p>	<p>しなの鉄道千曲駅、屋代高校前駅に横断幕を設置。（戸倉駅、屋代駅に設置していたものを張りなおしました。）</p>	
<p>【実施中】 「月の都 千曲」ピンバッジの作成・配布 (事業費：177 千円)</p>	<p>「月の都 千曲」のシンボルマークをあしらったピンバッジを1,000個作成。イベントなどの参加者や関連団体に対して配布。</p>	

<p>【実施中】 千曲市循環バス(おぼすて棚田観光便)における日本遺産「月の都 千曲」PR等 (事業費: 80 千円)</p>	<p>外国人観光客向けに車内アナウンスの英語バージョンを作成</p> <p>主要な構成文化財である「姨捨の棚田」をPRするため、戸倉駅から戸倉上山田温泉を經由して日本遺産センターをつなぐ、市循環バス「おぼすて棚田温泉観光便」の車体後部へ、日本遺産ロゴマークや「月の都 千曲」シンボルマークをあしらったラッピングを設置。</p>	
<p>【実施中】 姨捨SA(下り線)日本遺産コーナーの設置 (事業費: 30 千円)</p>	<p>「<sup>しおり</sup>葉の<sup>ふるさと</sup>故郷」推進委員会では、長野自動車道 姨捨サービスエリア下り線の休憩所内に、多くの旅する人たちの癒しとなるようにと願い、日本遺産の構成文化財である「姨捨の棚田」に関連した展示コーナーを設置。(看板部分は協議会が作成)</p>	
<p>【予定】 「日本遺産サミット in 小松」への参加 (事業費: 100 千円)</p>	<p>日本遺産連盟総会への参加や、「月の都 千曲」のブースを出展し、来場者へ日本遺産のPRや物販を行う予定。</p> <p>■期日 令和3年11月13・14日 ■会場 石川県小松市</p>	
<p>【実施中】 企画展等の開催 (事業費: 0 千円)</p>	<p>千曲市日本遺産センター改修工事とともない休館したことにより、センターで展示していた展示品の一部を市民ギャラリー等で展示し、施設利用者などに「月の都 千曲」をPR。</p> <p>■展示期間 ○市民ギャラリー 8月10日～9月3日、10月5日～24日 ○戸倉創造館 10月26日～11月11日</p>	

		
--	--	---

○千曲市単独事業

事業名	内 容	
<p>【実施中】 千曲市日本遺産センターの管理・運営</p>	<p>令和3年4月1日から、センター長1名、職員2名を雇用し、主に土日祝日は2名体制、平日は1名体制で、施設の管理やセンターを訪れた観光客の問い合わせに対応。 ※9月3日から12月中旬まで改修工事のため、休館中。</p>	 
<p>地権者説明会の実施</p>	<p>地権者・耕作者を対象とした日本遺産の説明会を実施。 姨捨棚田の整備計画に関連した耕作の担い手不足の問題などの質疑応答がありました。 ■期日 令和3年7月15日 ■会場 八幡公民館、羽尾第5区公民館</p>	<p>—</p>
<p>庁内会議の開催</p>	<p>■期日 令和3年6月22日 ■参集課 農林課、観光交流課、歴史文化財センター、建設課、都市計画課、市民協働課、教育総務課、生涯学習課</p>	<p>—</p>

## 令和4年度 日本遺産推進事業計画（案）

## ○令和4年度 文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）

## 【 国庫補助事業 / 補助率 100% 】

No.	事業名		概要	事業費
【人材育成事業】				
1	「月の都 千曲」ガイド養成講座	継続	国庫補助を最大限活用し、令和2・3年度と方法を変えて実施予定。	3,070 千円
【普及啓発事業】				
2	「月の都 千曲」構成文化財モニターツアー	継続	4年度は同じ日本遺産認定団体である上田市や長和町との広域観光も視野に実施。	1,000 千円
3	「月の都 千曲」商品化ワークショップ事業	新規	日本遺産を活用した商品化に向けたワークショップを実施。	500 千円
【調査研究事業】				
4	千曲市日本遺産来訪者等動向調査分析業務	継続	SNSやGPSを利用した観光客等の動向・嗜好に関する調査や地域の関連団体からのヒアリング調査等を実施。	2,090 千円
5	「月の都 千曲」ストーリー調査研究事業	新規	「月の都 千曲」のストーリーの磨き上げなどをするための「月見」などに関する調査研究の実施。	2,000 千円

## ○令和4年度 文化資源活用事業費補助金（観光拠点整備事業）

## 【 国庫補助事業 / 補助率 65% 】

No.	事業名		概要	事業費
【情報発信事業】				
1	多言語化翻訳及びHP改修事業	新規	新型コロナウイルス収束後のインバウンド観光需要を見据え、訪日外国人に配慮し、HPの多言語化を進める。 ■翻訳言語 英語・韓国語・中国語（北京・台湾）の4か国語。 ※HP改修後、構成文化財説明版	1,500 千円

			にQRコードを付し、多言語化したページと対応させる予定。	
2	パンフレット多言語化事業	新規	新型コロナウイルス収束後のインバウンド観光需要を見据え、訪日外国人に配慮し、令和3年度に作成する公式パンフレットの多言語化版を作成。 ■翻訳言語 英語・韓国語・中国語（北京・台湾）の4か国語。	1,000 千円
3	「月の都 千曲」VR・AR映像作成事業	新規	「月の都 千曲」でしか見られない特別な月の映像（VRやAR映像）の作成。	6,050 千円
4	「月の都 千曲」プロモーション映像作成事業	新規	「月の都 千曲」プロモーション映像の作成。	4,235 千円
5	日本遺産カード作成事業	新規	「月の都 千曲」の周遊を目的に構成文化財の日本遺産カードを作成。	1,500 千円
<b>【活用整備事業】</b>				
5	日本遺産説明版・日本遺産コーナーの設置事業	継続	○「月の都 千曲」のストーリーや構成文化財を説明する掲示パネルとパンフレット置き場を組み合わせた「日本遺産コーナー」を設置 ■設置箇所（予定） ・千曲市役所 庁舎 ・しなの鉄道 屋代駅・戸倉駅 ・JR 篠ノ井線 姨捨駅 ・長野自動車道 姨捨SA上り線 ・さらしなの里歴史資料館 ○「月の都 千曲」の構成文化財の案内説明版を設置。 ■設置箇所（予定） ・大池 ・松田館 ・その他	1,500 千円
6	日本遺産やシンボルマークなどを活用した商品開発セミナー等の実施	新規	商品開発に取り組む事業者向けにセミナーを開催。「月の都 千曲」のストーリーや姨捨棚田	500 千円

			を中心とした日本遺産の構成文化財について学び、観光客が手に取りたくなる土産・特産品作りに生かしてもらおう。日本遺産を地域産業の活性化につなげる。	
--	--	--	--	--

### ○補助対象外事業

No.	事業名		概要	事業費
1	「月の都 千曲」ホームページの管理運営	継続	「月の都 千曲」専用ホームページの作成業者であるエリアネットに管理委託。	330 千円
2	「月の都 千曲」法被作成	新規	「月の都 千曲」シンボルマークをあしらった法被を作成し、イベントなどで着用し、PRしていく。	200 千円
3	「日本遺産サミット」への参加	継続	日本遺産連盟への参加や、「月の都 千曲」のブースを出展し、来場者へ日本遺産のPR や物販を行う予定。	100 千円
4	関連団体との連携事業	継続	関連団体の実施事業を把握し、連携	2,000 千円
5	事務費	継続	資料印刷代等	1,484 千円

## 日本遺産の評価制度について

R3. 11. 5

千曲市日本遺産推進室

日本遺産は有形無形の文化財にストーリー性を持たせて登録、地域振興や観光資源として活用するのが目的です。（文化遺産の保護を主目的とする世界遺産とは性格が異なります。）令和2年度までに104件が認定されています。

### 1. 評価制度の導入

文化庁では、令和3年度から日本遺産の水準維持のため、これまでの成果や今後の取り組み計画の内容で継続するかどうかを審査する評価制度を導入しました。

登録数が当初目標の100件を超えたことで、今後はその総数を維持しつつ認定取消と追加認定を行うそうです。令和3年度には、新候補として3件が選ばれ、今後の活動が十分と認められれば追加認定されるとのことです。地域間の競争で底上げを図り、日本遺産全体の魅力向上につなげるねらいです。

### 2. 評価対象

令和3年度の評価対象は、平成27年度（初年度）に認定された18件です。そのうち14件は認定継続となり、4件が再審査となりました。（再審査の4件はいずれも今後3年間の取り組み計画の評価が低かった）。文化庁は計画の再提出を求め、内容によっては、認定取り消しになる可能性もあるとのことです。

また、認定継続14件のうち、4件が他地域のモデルとなる重点支援地域に選ばれています。高岡市は、地元大学生によるガイドツアーやクラフト市場街の開催など積極的な地域連携が評価されています。奈良では育成した日本遺産マネージャーがツアー企画に携わるなど、日本遺産を通じた活性化ができていることが評価されています。

#### ○令和3年度重点支援地域に選ばれたタイトル

No.	タイトル	分類	自治体
003	加賀前田ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡 － 人、技、心 － ※参考資料として評価結果を添付しました。	地域型	高岡市
005	海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群 ～御食国（みつけくに）若狭と鯖街道～	シリアル型	福井県 （代表）
011	日本国創成のとき ～飛鳥を翔（かけ）た女性たち～	シリアル型	明日香村
017	国境の島 壱岐・対馬・五島 ～古代からの架け橋～	シリアル型	長崎県 （代表）

### 3. 評価制度の評価項目

【総括評価】	
I 計画目標の達成に対する評価	
	1. 日本遺産を活用した集客・活性化について
	2. 日本遺産を核としたコミュニティの再生・活性化
	3. 日本遺産に関する取り組みを行うための持続可能な体制の維持・確立
	4. その他
評価の内容	日本遺産認定時に作成した「日本遺産を通じた地域活性化計画」において設定した目標数値を達成しているかどうかの評価。

【総括評価】	
II 取組内容に関する評価	
	1. 組織整備
	2. 戦略立案
	3. 人材育成
	4. 整備
	5. 観光事業化
	6. 普及啓発
	7. 情報編集・発信
評価の内容	日本遺産認定から評価までの取り組み内容についての評価。各項目における多様な取組状況が評価のポイントとなる。

【日本遺産を通じた地域活性化計画の評価】	
	1. 日本遺産という資源を生かした地域づくりについての将来像（ビジョン）と、その実現に向けて日本遺産地域として取り組む具体的な方策が適切に示されていること。
	2. ストーリーへの国内外への戦略的・効果的な発信など、日本遺産を通じた地域活性化の推進が可能となる体制が整備されていること
評価内容	6年経過後に再提出する「日本遺産を通じた地域活性化計画」の内容についての評価。

### 4. 千曲市の評価に向けて

千曲市が評価対象となるのは、認定から6年経過後の令和8年度の予定です。総括評価及び新たな地域活性化計画の作成が必要となります。それらを踏まえたうえで、令和4年度は国庫補助対象事業を中心に実施しながらも、5年度以降を見据えて地域関連団体や庁内とより連携をとりながら、様々な事業を日本遺産推進事業に位置付けて実施してまいります。

# 令和3年度 第2回千曲市日本遺産推進協議会 出席者名簿

順不同 敬称略

役職等	氏名	所属	職名	備考
会長	小川 修一	千曲市	市長	
副会長	佐藤 基	千曲市棚田保全推進会議	会長	
委員	曾根原 栄	長野県（長野地域振興局 商工観光課）	課長	
〃	久保 友二	長野県教育委員会（文化財・生涯学習課）	課長	（代理出席） 猿谷 大和
監事	馬場 條	千曲商工会議所	常議員	
〃	高村 秋光	戸倉上山田商工会	会長	
委員	馬場 稔	（一社）科野青年会議所	理事長	
〃	タイラー・リンチ	戸倉上山田温泉旅館組合連合会	理事	欠席
〃	小林 誠	八幡地区区長会	会長	
〃	西澤 貞夫	更級地区区長会	会長	
〃	竹内 正雄	上山田地区自治会連合会	会長	
〃	山根 崇	東日本旅客鉄道(株)（長野支社運輸部観光推進室）	室長	
〃	春日 良太	しなの鉄道(株)	代表取締役社長	（代理出席） 山田
〃	木村 泰	東日本高速道路(株)（関東支社長野管理事務所）	所長	（代理出席） 安藤 隆行
〃	小松 信美	千曲市教育委員会	教育長	

## 千曲市関係部課長名簿

所属	職名	氏名
経済部	部長	小林 千春
教育部	部長	島田 栄一
農林課	課長	荒井 茂夫
観光交流課	課長	西澤 亮介
歴史文化財センター	所長	稲玉 修治

## 事務局名簿

所属	職名	氏名
企画政策部	部長	斉藤 清行
日本遺産推進室	室長	坂口 和志
日本遺産推進室	係長	小宮山 義幸
日本遺産推進室	主任	柳町 由貴

### 【事務局連絡先】

千曲市企画政策部日本遺産推進室  
Tel 026-273-1111（内線4122）